

科目名		演習 1							年度	2024	
英語科目名		Seminar 1							学期	前期	
学科・学年		放送芸術科 1 年次		必／選	必	時間数	240	単位数	8	種別※	実習
担当教員		中山、富田、志村、根岸、田村、森、保坂、上田		教員の実務経験		有	実務経験の職種		放送業務		
【科目の目的】											
まずは機材を知る、職業を知る、番組制作の手法を知る事を念頭に将来、自分自身がどんな職業で仕事をしてどんな人物になっているかを想像してもらう。そして後期のコース選択で明確な目標を持ってコース実習に取り組めるように心がける事が目標											
【科目の概要】											
各コースやテーマ別に、実習を通して映像制作の基礎を習得します。											
【到達目標】											
将来仕事としてやっていきたい職業を体験し、後期から選択するコースを決定する。 後期より本格化する番組制作に向けて、番組制作における各コースの役割・仕事内容をそれぞれが理解する。											
【授業の注意点】											
キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。毎授業のレポートで評価する。											
評価基準＝ルーブリック											
ルーブリック 評価	レベル3 優れている	レベル2 ふつう	レベル1 要努力								
到達目標 A	各コースの分野の仕事（職業）を理解し、実習レポートも提出期限を守り、レポート内容も優れている	各コースの分野の仕事（職業）を理解し、実習レポートも提出期限を守っているが、レポート内容が平均的	各コースの分野の仕事（職業）を理解しているが、実習レポートも提出期限が守れず、レポート内容も劣っている								
到達目標 B	番組制作を通じて各部署の業務や思考を理解し、職業への積極性がある。コミュニケーション力が優れている	番組制作を通じて各部署の業務や思考を理解しているが、職業への積極性があまりない。コミュニケーション力を活かしていない。	番組制作を通じて各部署の業務や思考が理解できず、職業への積極性があまりない。コミュニケーション力が劣っている。								
到達目標 C	自身の目標とする職業が明確に示せる	自身の目標とする職業に迷いがある	目標を持たずに受講しているためコース選択に熱心ではない								
【教科書】											
資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
【参考資料】											
【成績の評価方法・評価基準】											
試験と課題を総合的に評価する。自己分析シート提出。積極的な授業参加度、授業態度によって評価する											
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。											

科目名		演習 1				年度	2024
英語表記		Seminar 1				学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	ローテーション実習	各コースの様々な分野を経験する	1	スタジオカメラ	各コースの中でも様々な分野の仕事（職業）が存在し、それを体験し理解する事で、後期コース選択をする際の参考する	3	
2	ローテーション実習	各コースの様々な分野を経験する	2	ENGカメラ	各コースの中でも様々な分野の仕事（職業）が存在し、それを体験し理解する事で、後期コース選択をする際の参考する	3	
3	ローテーション実習	各コースの様々な分野を経験する	3	制作①	各コースの中でも様々な分野の仕事（職業）が存在し、それを体験し理解する事で、後期コース選択をする際の参考する	3	
4	ローテーション実習	各コースの様々な分野を経験する	4	制作②	各コースの中でも様々な分野の仕事（職業）が存在し、それを体験し理解する事で、後期コース選択をする際の参考する	3	
5	ローテーション実習	各コースの様々な分野を経験する	5	編集	各コースの中でも様々な分野の仕事（職業）が存在し、それを体験し理解する事で、後期コース選択をする際の参考する	3	
6	ローテーション実習	各コースの様々な分野を経験する	6	照明	各コースの中でも様々な分野の仕事（職業）が存在し、それを体験し理解する事で、後期コース選択をする際の参考する	3	
7	ローテーション実習	各コースの様々な分野を経験する	7	美術	各コースの中でも様々な分野の仕事（職業）が存在し、それを体験し理解する事で、後期コース選択をする際の参考する	3	
8	ローテーション実習	各コースの様々な分野を経験する	8	音声	各コースの中でも様々な分野の仕事（職業）が存在し、それを体験し理解する事で、後期コース選択をする際の参考する	3	
9	ローテーション実習	各コースの様々な分野を経験する	9	MA	各コースの中でも様々な分野の仕事（職業）が存在し、それを体験し理解する事で、後期コース選択をする際の参考する	3	
10	グループ別実習	代表的な番組制作手法を経験する	1	スタジオ番組制作（トーク番組）	番組制作を通じて各部署の業務や思考を学び、職業への理解度を深める。コミュニケーション力を身に付ける	3	
11	グループ別実習	代表的な番組制作手法を経験する	2	iPad映像制作	iPadを使用して作品を制作し、ポートフォリオ制作のためのスキルを身に付ける。	3	
12	グループ別実習	代表的な番組制作手法を経験する	3	スタジオ番組制作（音楽番組）	番組制作を通じて各部署の業務や思考を学び、職業への理解度を深める。コミュニケーション力を身に付ける	3	
13	グループ別実習	代表的な番組制作手法を経験する	4	ロケーション番組	番組制作を通じて各部署の業務や思考を学び、職業への理解度を深める。コミュニケーション力を身に付ける	3	
14	プレコース実習	コース選択のための実習	1	コース実習	自身の選択を確認するための実習	3	
15	プレコース実習	コース選択のための実習	1	コース実習	自身の選択を確認するための実習	3	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等